

研究背景

音像活用による利便性向上

運転手は様々な聴覚情報を受け取る



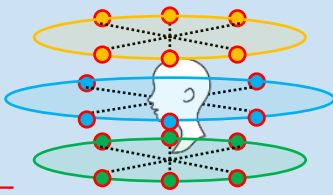
- 危険信号
- 音楽
- ナビゲーション

認知性を向上 → 安全+快適

研究目的

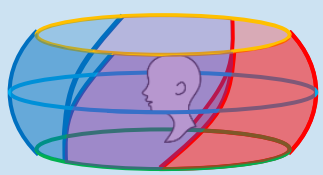
認知精度と音像感度の考慮

各方向の認知精度
+
要素に対する音像感度



聴覚情報の認知性を向上

研究内容

認知精度の把握	音像感度への影響	音像活用指針の構築
提示音ごとの認知精度 ・ 音像の位置 ・ 音の加工  精度 高 精度 中 精度 低	自動車内の様々な要素 ・ 運転動作 ・ アラーム音 ・ 音声 	運転環境における音像活用 → 音と状況に合わせた音像デザイン 